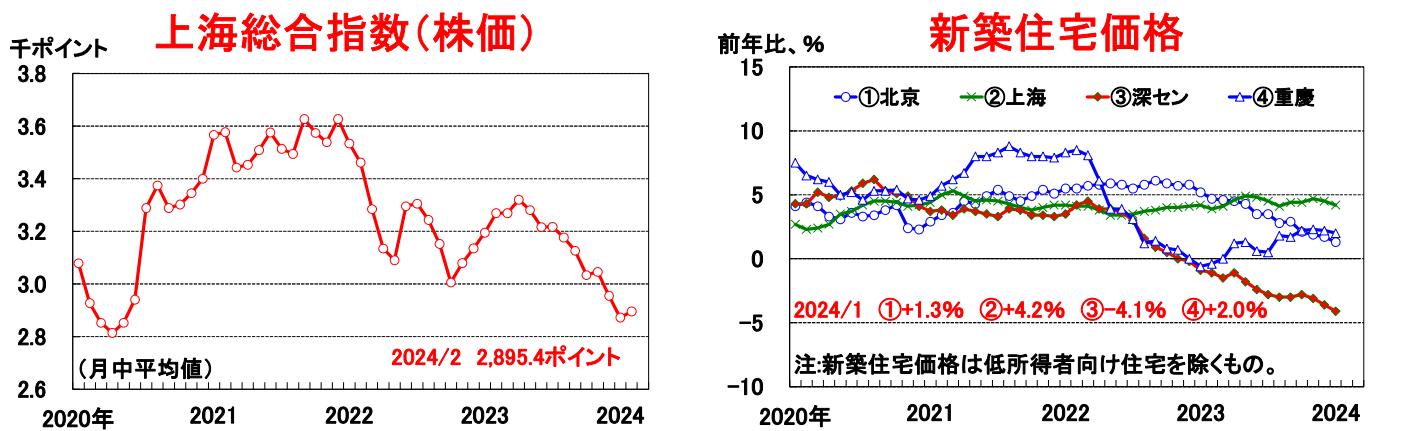
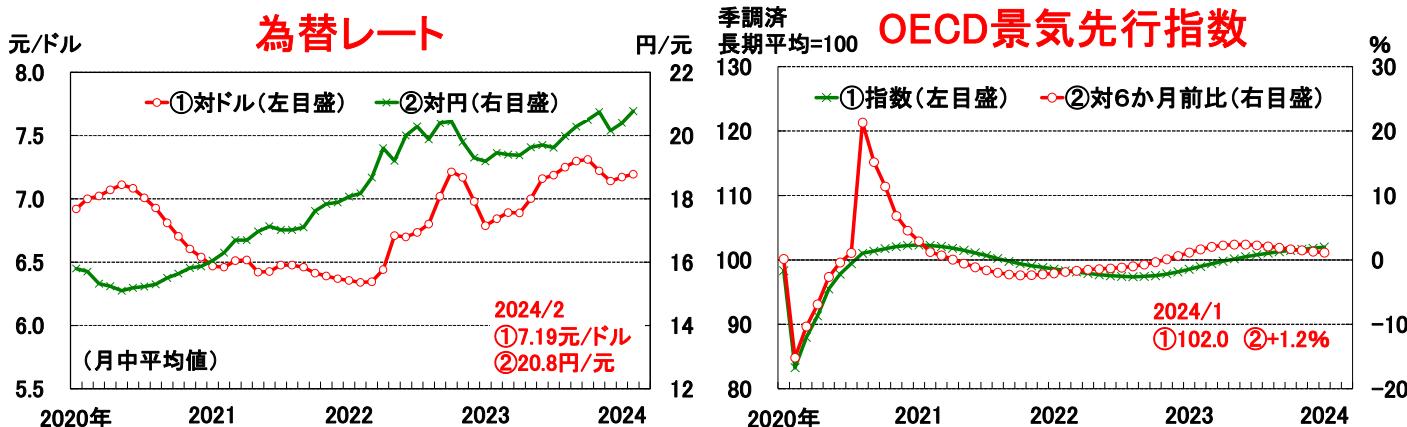
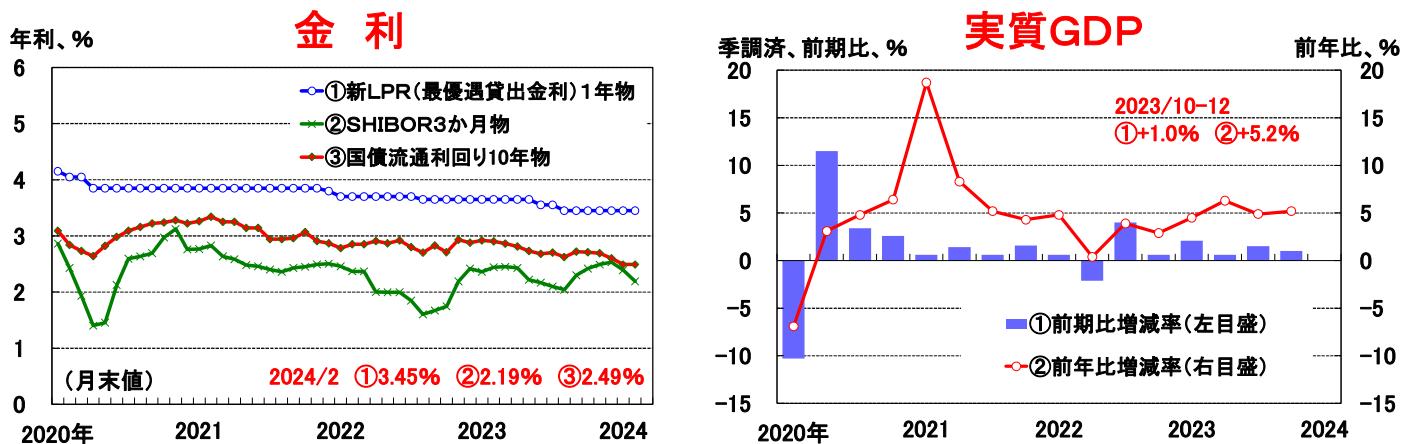
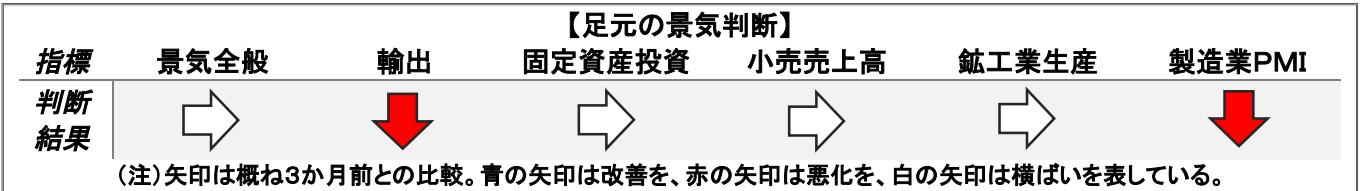


## グラフで見る中国経済 2024年3月号(No. 178)

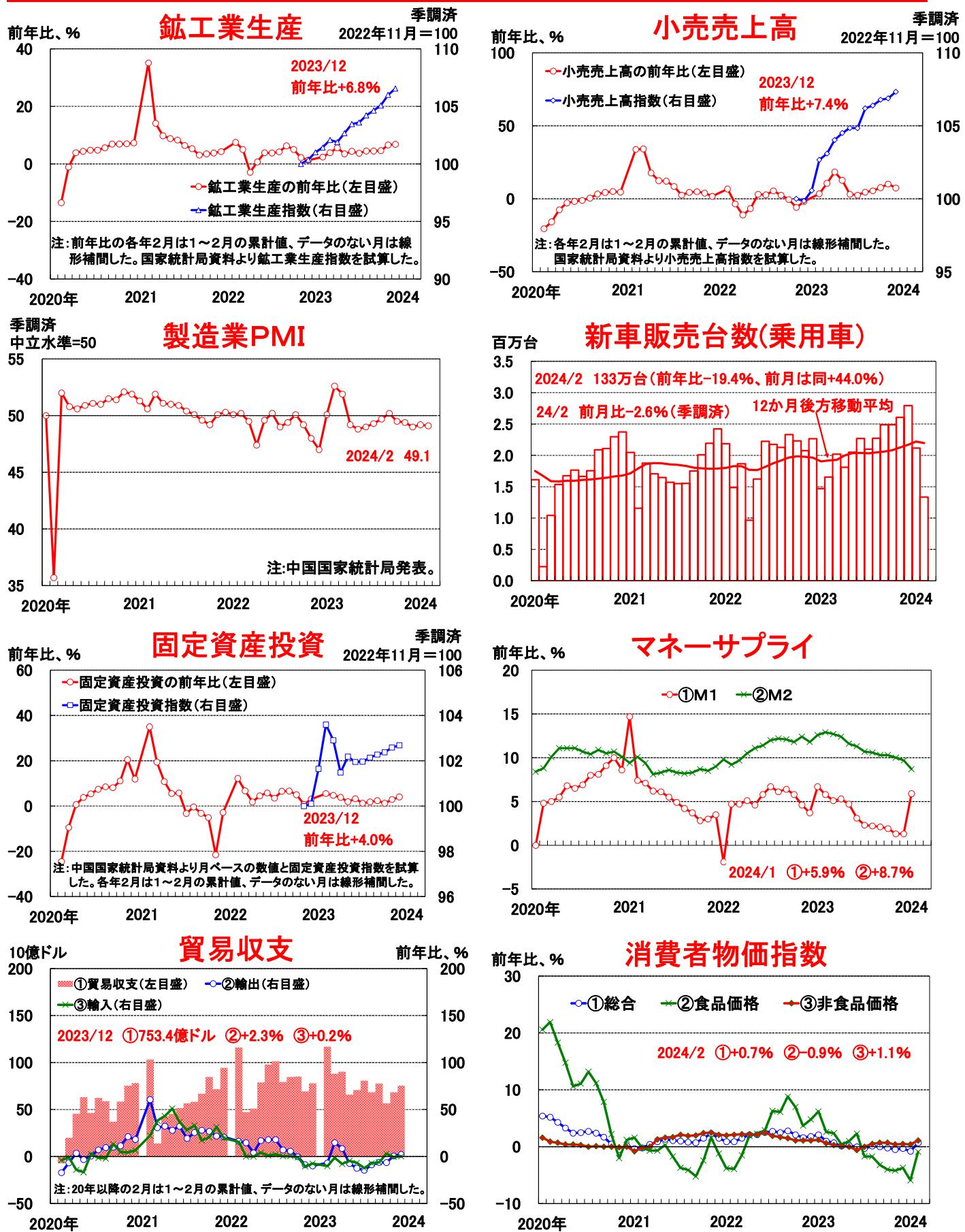
中国の景気は回復の動きが依然として鈍い。2024年2月の新車販売台数(当社試算の季節調整値)が前月比-2.6%と2か月連続で減少するなど、個人消費は弱含んでいるとみられる。新築住宅販売価格の下落が続くなど、不動産価格が低下していることなどから家計が保有する資産の価値は目減りしている。こうした資産価値の減少が消費活動を抑制させる、いわゆる逆資産効果が表れていると考えられる。また、生産や外需向けの新規受注の弱含みなどから、2月の製造業PMI(中立水準は50)は49.1と前月(49.2)を下回った。



(出所) 中国人民銀行、中国国家統計局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

## グラフで見る中国経済 2024年3月号



(出所) 中国国家統計局、中国海関総署、中国商務部、中国汽工業協会、中国物流購買連合会、中國人民銀行、C E I C 、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。